世子が税証明書(PDF)が さらに使利に!スマホで請求!



スマホで芸芸

電子納税証明書(PDF)は、お手持ちのスマートフォンやタブレット端末からもe-Taxを使って 請求から受取まで簡単な操作でできますので、是非ご利用ください!

電子納税証明書(PDF)の請求から受取まで新たにスマホでもできるようになりました!



▼ メリット 01 税務署窓口に行く必要がなく、請求から受取まで非対面でできます!

🏏 ҳυット**02 手数料がオトク!**(1税目1年度あたり370円)

※書面での請求の場合は、1税目1年度1枚あたり400円

▼メリット 04 期限内であれば、ダウンロードした電子データは何度でもお使いいただけます!



簡単な3ステップ

▮請求から受取までの流れ

1 自宅やオフィスで請求

e-Taxホームページからログイン 「納税証明書の交付請求(電子交付用)」 を選択

iPhoneの方はどちらからログイン



https://www.e-tax.nta.go .jp/sp/index2.html

Androidの方はこちらからログイン



https://www.e-tax.nta.go .ip/sp/index3.html

電子申請

納税証明書の請求データを作成 マイナンバーカードを読み込んで 電子署名を付与



3 電子発行・受取

メッセージボックスに手数料の案内が 格納されます。インターネットバンキング で手数料納付後、納税証明書データ をダウンロードできるようになります



ご利用に当たって マイナンバーカー 留意点 スマホを利用した零

ご利用に当たっては、納税者本人(法人の場合は代表者本人)のマイナンバーカードが必要です。

スマホを利用した電子納税証明書(PDF)の請求は、

本人(法人の場合は代表者本人)のみ行うことができます。 代理人の方はお手持ちのパソコンから請求してください。

詳しい 手続きは こちらから▶



読み取れない場合はこちらから https://www.nta.go.jp/taxes/ nozei/nozei-shomei/01.htm



国税庁ホームページ

https://www.nta.go.jp/

納税証明書の便利な請求、受取方法は他にもあります。詳しくは、裏面をご覧ください。

他にもまだある「納税証明書の

便利な請求&受取方

納税証明書の請求には e-Tax を使ったオンライン請求が便利ですので、是非ご利用ください。

自宅等で 請求データ を作成





事前にオンラインで 請求することにより、 窓口での待ち時間が 短縮できます。

ンライン請求の

宅やオフィスで請求



- ▶パソコンをご利用の方は、e-Taxソフト(WEB版)から納税証明書請求データを作成できます。 メインメニューの「申告・申請・納税」内の〔新規作成〕から、「納税証明書の交付請求(署名省略分)」を 選択し作成してください。
- (注) e-Taxを初めてご利用になる場合は、開始届出書をオンラインで作成・提出し、利用者識別番号を取得してください。
- ▶スマートフォンやタブレット端末をご利用の方は、e-Taxソフト(SP版)から作成できます。 右のQRコードからアクセスしてください。(QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。)



税務署窓口で本人確認



- ▶税務署窓口で本人であることが確認できる本人確認書類(運転免許証など) 及び個人に係る請求の場合には、番号確認書類(マイナンバーカードなど)をご提示 ください。
- ▶代理人による受取には、委任状及び代理人の本人確認書類(運転免許証など)の ほか、個人に係る請求の場合には、本人の番号確認書類(マイナンバーカードなど) の写しが必要です。
- ▶本人確認書類の種類により、1枚の提示で足りるものと2枚の提示が必要なもの があります。

詳しくは、国税庁ホームページにある「納税証明書の交付請求手続」をご確認ください。

手数料の納付



税務署窓口で収入印紙又は 現金で手数料を納付します。 ※手数料がおトクです。

1税目 1年度 1枚370円 面での請求の場合は、1税目1年度1枚あたり400円

納税証明書の受取



ここからは





オンラインで請求して郵送で受け取る方は

請求する方の電子署名を付与し、電子証明書を送信できる場合は、郵送での受取ができます。 詳しい手続は、e-Taxホームページ内「書面の納税証明書を受取る場合について」をご覧ください。





- ※事前に電子証明書(マイナンバーカードなど)の取得が必要です。パソコンの場合はICカードリーダライタの購入が必要な 場合があります。
- ※インターネットバンキングやATMなどからペイジーを利用して手数料及び郵送料を納付する必要があります。